



トレパチ!

メンテナンスマニュアル

トレパチのご利用、ありがとうございます。

このメンテナンスマニュアルには、トレパチの重要な注意事項と取り扱い方を示しています。

このメンテナンスマニュアルをよくお読みの上、トレパチを安全にお使い下さい。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。

豊丸産業株式会社

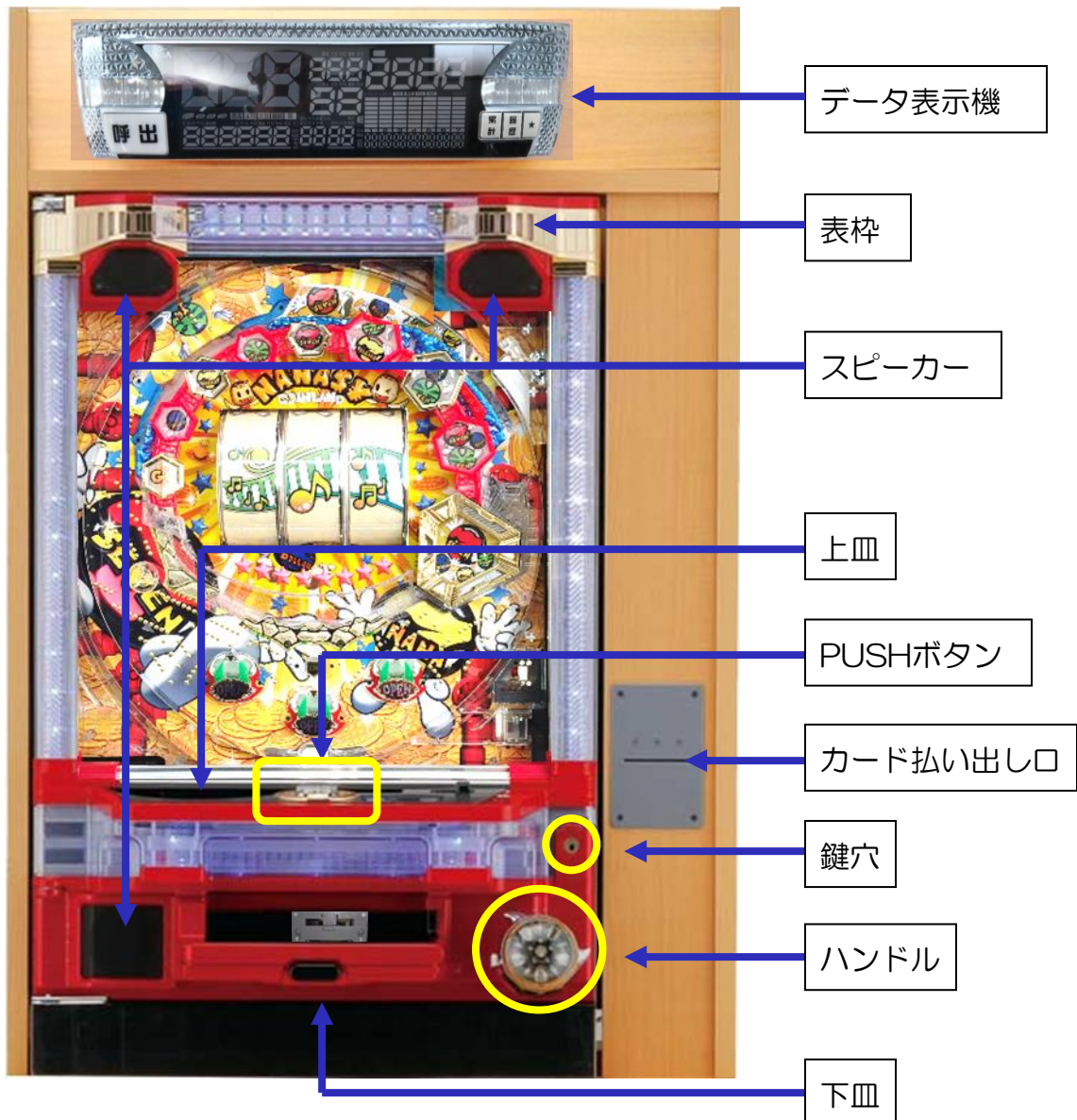
- Ver. 3.05 -

メンテナンス作業の流れ（目次）

◎	設置台・遊技機本体各部名称	-----	3-8
◎	付属品詳細	-----	9
①	安全のために	-----	10
②	はじめに	-----	11
③	清掃道具の準備	-----	12
④	設置台・トレパチ本体の清掃	-----	13
⑤	上皿内部の清掃	-----	14
⑥	専用球の清掃	-----	15
⑦	トレパチカード	-----	16-18
⑧	動作確認	-----	19
⑨	各設定方法	-----	20-28
⑩	未使用部品の保管	-----	29
⑪	主なトラブル	-----	30-33
⑫	オプションについて	-----	34-41
⑬	お問い合わせ	-----	42

設置台・遊技機本体各部名称

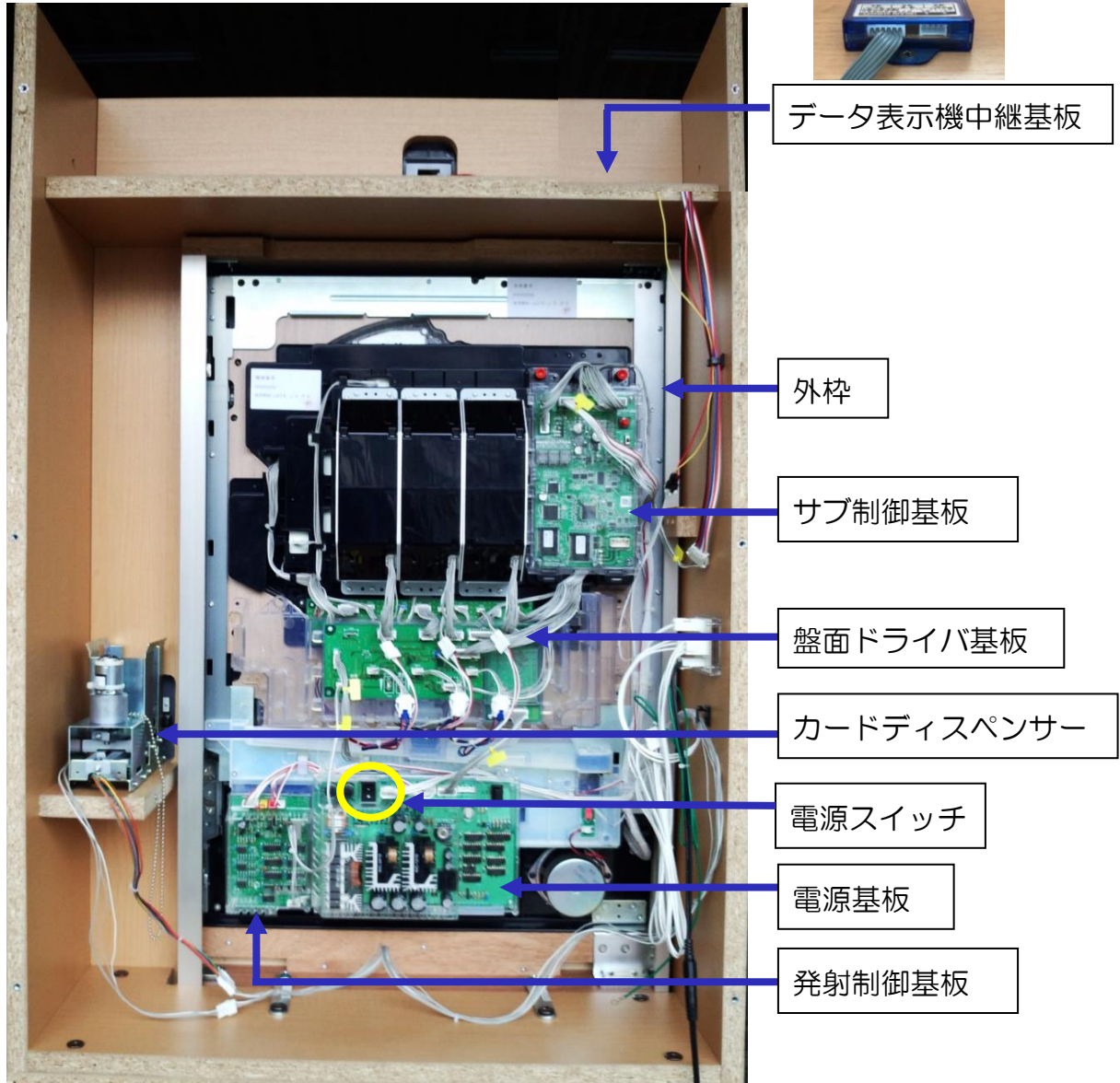
設置台・遊技機本体 正面図



※1 仕様が変更される場合がございます

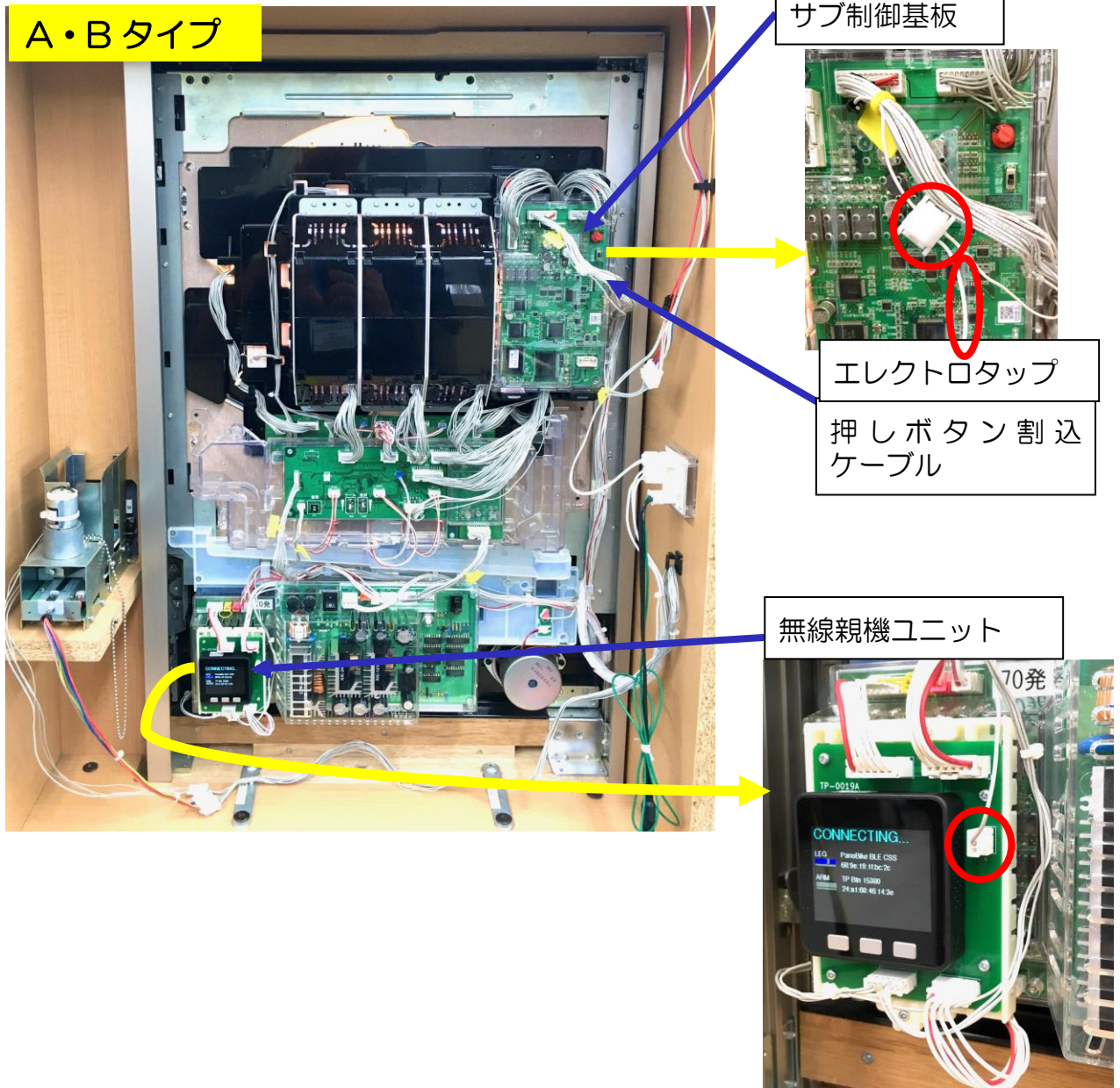
※2 機種によりデザインが異なります

設置台・遊技機本体裏面図



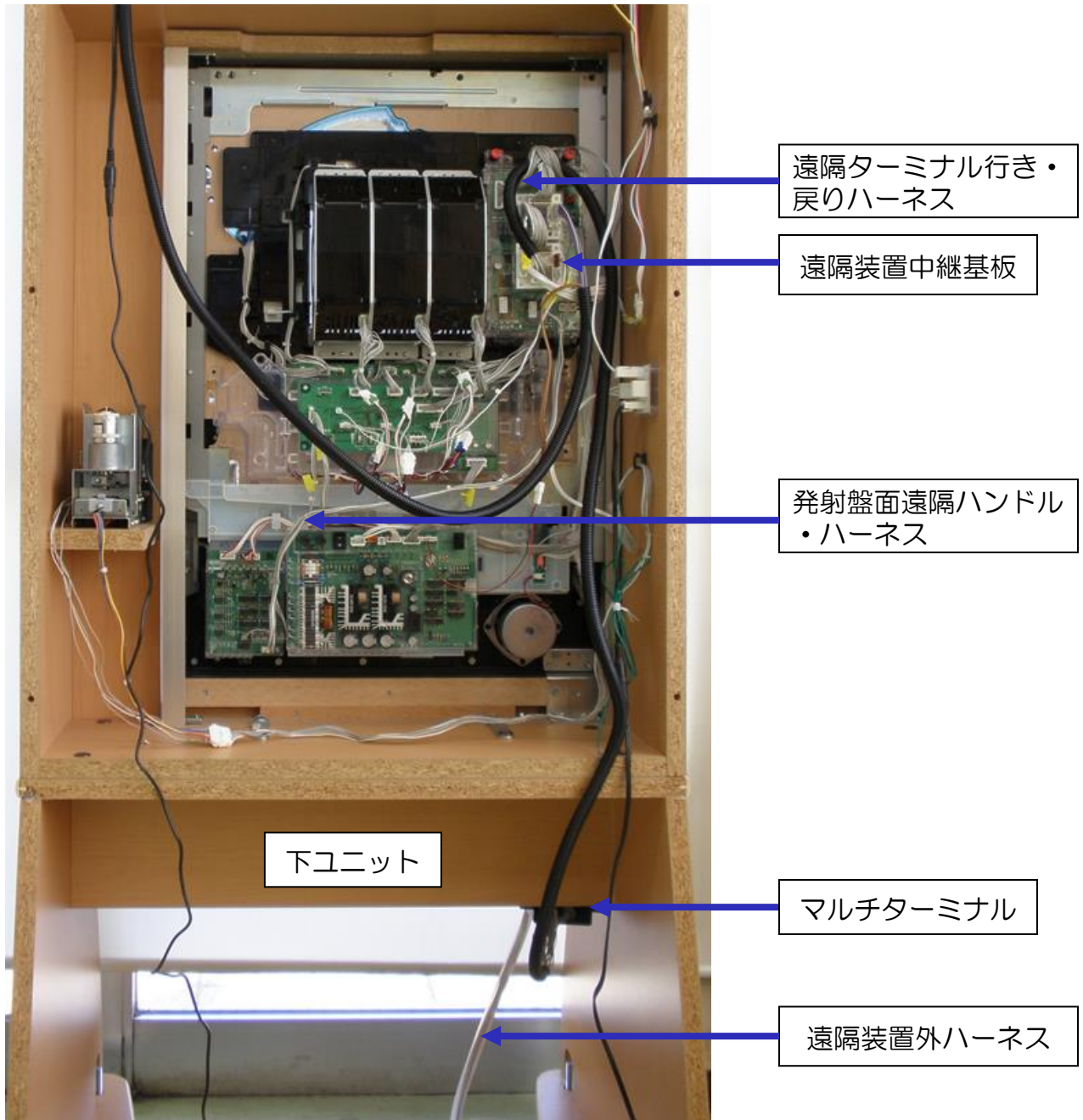
※1 仕様が変更される場合があります

■ 裏面図（無線仕様）



※1 仕様変更される場合があります

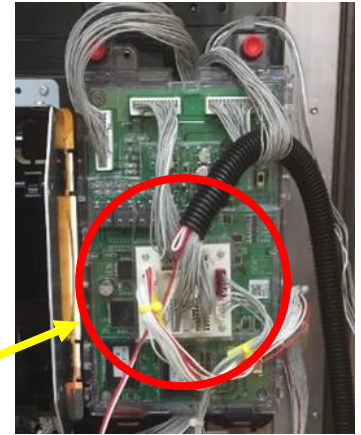
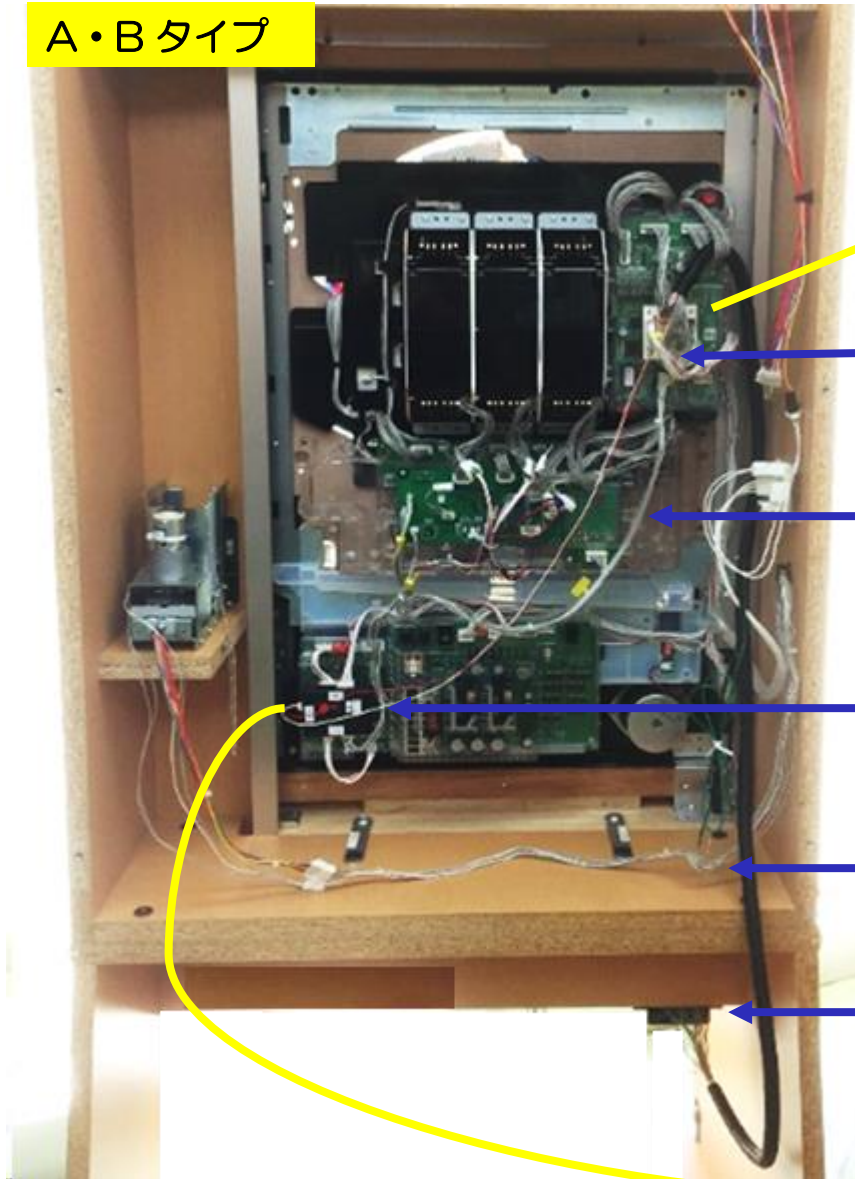
設置台・遊技機本体 裏面図（助ダチくん仕様）



※1 仕様が変更される場合がございます

裏面図（エアロビック・トレパチ！）

A・Bタイプ



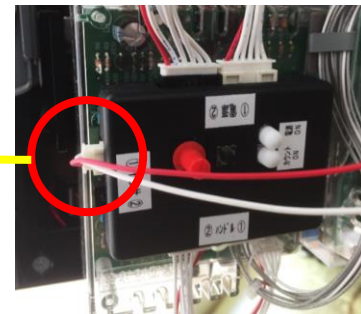
遠隔装置中継基板

遠隔発射盤面
ハンドルハーネス

エアロビック・トレパチ！
中継基板ユニット

遠隔ターミナル
行き・戻りハーネス

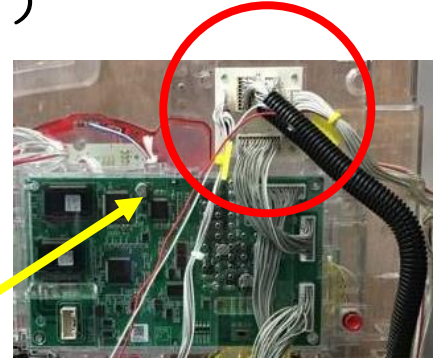
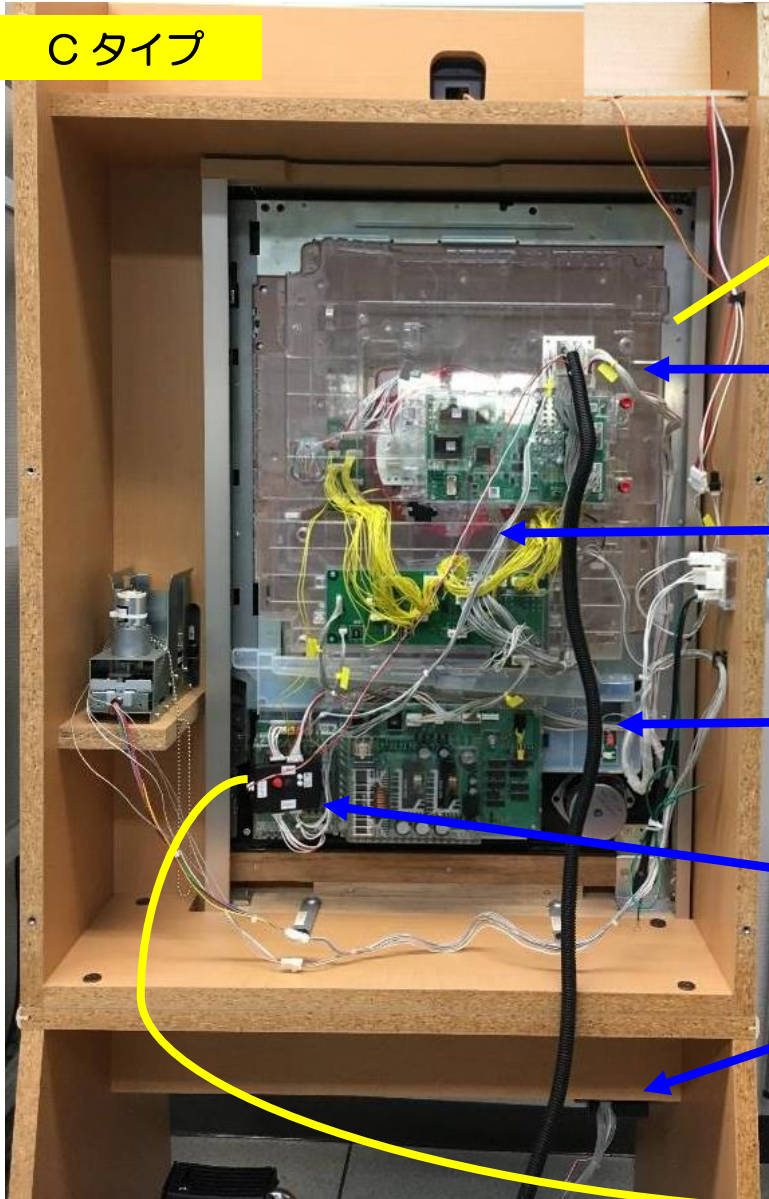
マルチターミナル



※1 仕様が変更される場合があります

■ 裏面図（エアロビック・トレパチ！）

Cタイプ



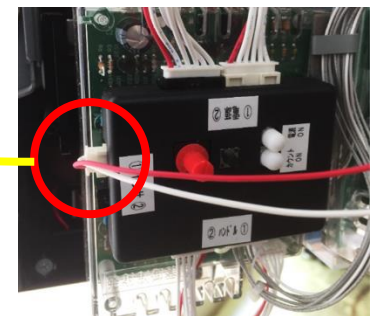
遠隔装置中継基板

遠隔発射盤面
ハンドルハーネス

遠隔ターミナル
行き・戻りハーネス

エアロビック・トレパチ！
中継基板ユニット

マルチターミナル



※1 仕様が変更される場合があります

付属品詳細



名称	数量
① データ表示機	1
② カードディスペンサー	1
③ 蝶ネジボルト	1
④ 電源トランス	1
⑤ 電源タップ ※1	1
⑥ ビスA(設置台固定用)	6
⑦ ビスB(外枠(木枠)固定用)	2
⑧ 固定用プレート	2
⑨ ユリヤねじ	6
⑩ 専用球	50
⑪ トレパチ!カード	50
⑫ 台鍵 ※1、4	1
⑬ 取扱説明書 ※2	1
⑭ 連結ボルト ※3	1
⑮ 連結用スペーサー ※3	1
⑯ のぼり	2

※1 基本台数分(使用しない付属品は回収)

※2 台数に関係なく1冊

※3 基本台数からマイナス1個(使用しない付属品は回収)

※4 納品時はトレパチ!本体に挿してあります

電源トランスを入れていた付属品箱については引き続き使用するため、破ったりしないよう丁寧に取り扱って下さい

返却時に必要となりますので、紛失しないよう管理をお願い致します

① 安全のために

次のことを必ずお守り下さい。

1. 安全のための注意事項を守る

このメンテナンスマニュアルの注意事項をよくお読み下さい。

→ トレパチをご使用いただくにあたり、日々の安全点検を行っていただきますよう、宜しくお願い致します

2. 定期的に清掃をする

電源プラグやコンセントとの間にほこりがたまっていないか。

→ 発煙等の異常が確認された場合、電源プラグをコンセントから抜いて下さい

3. 故障したら使わない

動作・異常がみられる場合は、ご使用を中止して下さい。

→ 弊社までご連絡下さい

4. 分解・改造をしない

故障の原因となりますので、絶対におやめ下さい。

→ 安全・快適にご使用下さい

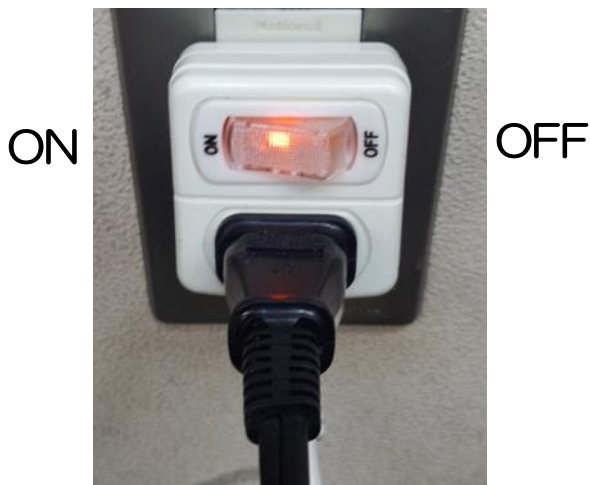
② はじめに

トレパチをご使用していただくため、定期的に清掃を行って下さい。

安全に清掃を行うため、必ずトレパチの電源をお切り下さい。

電源の ON・OFF は電源タップをご使用下さい。

※ 設置作業時に、トレパチ用電源トランスのコンセントが取り付け
てあります。



③ 清掃道具の準備

清掃道具

- 布またはタオル
- エタノール
- 綿棒
- (掃除機)
- (柄付きモップ等)

エタノールとは、手指消毒用のアルコールです。拭き取り後の湯きが早いです。

④ 設置台・トレパチ本体の清掃

使用道具：布またはタオル

水を含ませたやわらかい布を固く絞り、設置台とトレパチ本体の汚れやほこりを拭き取ります。

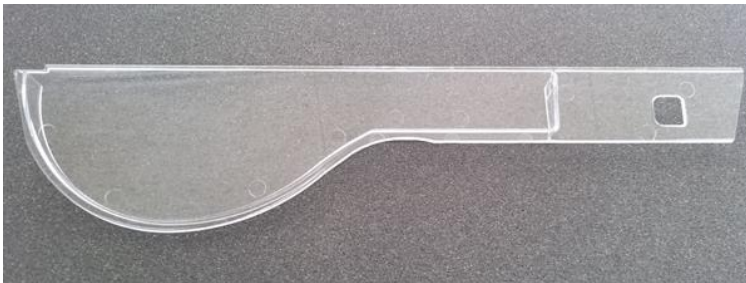
ほこりの付着がひどい場合は、掃除機などで吸い取ることをおすすめします。

設置台と床の間は手を挟むことがあるので、柄付きモップ等を使用することをおすすめします。

⑤ 上皿内部の清掃

使用道具：布またはタオル

- ① 上皿カバーを外し、専用球を取り出します。



上皿カバー

- ② 水を含ませたやわらかい布を固く絞り、上皿内部・上皿カバーの汚れやほこりを拭き取ります。
(清掃しづらい場所は綿棒を使用します)



清掃箇所

上皿内部

上皿内部が汚れている場合は、球詰まりや、球飛びが不安定になる場合があります

⑥ 専用球の清掃

使用道具：布またはタオル

- ① 専用球の数量（50 個）を確認します。



専用球

- ② 水を含ませたやわらかい布を固く絞り、専用球の汚れを拭き取ります。
- ③ 清掃後は上皿へ専用球を戻し、上皿カバーを取り付けて下さい。

水やエタノールに直接専用球を浸す事は絶対におやめ下さい

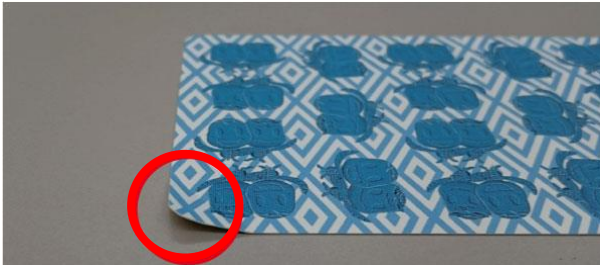
キズや被覆のはがれ等が発生した場合、球詰まり等の原因となりますので、速やかに取り除いて下さい

⑦ トレパチカード

1. 数量・目視の確認

- ① カードの数量（50枚）を確認します。
※ 予備カード（通常は保管）は用途に合わせて使用します
- ② カードの目視確認をします。

折れ・反り・曲がり・キズ・削れ・汚れ等の確認をします



例1：折れ



例2：反り

シール等が貼られているとカードの厚みが増し、カードが正しく払い出されない場合があります

トレパチカードの仕様が変更される場合があります

2. トレパチカードの補充

カードディスペンサー内のおもりを取り出し、カードを投入します。

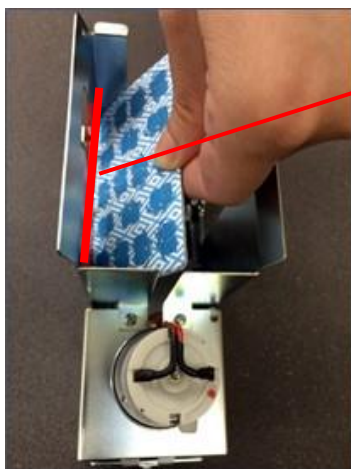


裏面 (上)



表面 (下)

トレパチカードには裏表（上下）がありますので、裏面が上になるように補充して下さい。上下を逆にして補充すると、払出トラブルの原因となる場合があります。



【ポイント!!】

図のように、カードディスペンサーの左右いずれかの側面にカードを当てながら投入するのがコツです

おもりについて

おもりは鎖のついている方を前面（遊技者側）に向けてセットします
前後を逆にすると、おもりが外れなくなる恐れがありますのでご注意ください

前面（遊技者側）





トレパチカードの仕様が変更される場合があります

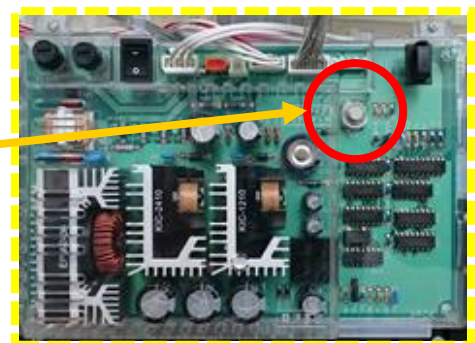
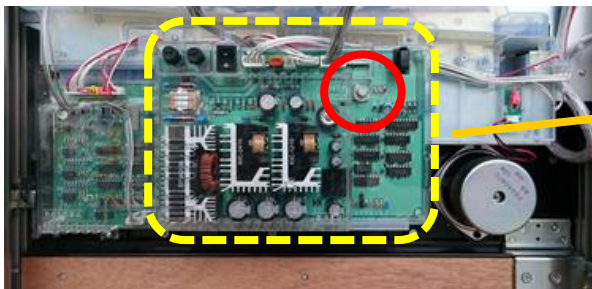
3. カードの払い出し状態

【カード払出口のLED表示について】

カード払出口LEDの表示内容により、現在の状況を確認することが可能です

LED表示	現在の状態	対応方法
 (黄色の点滅)	カード在庫切れ	カードディスペンサーにカードを補充します
 (赤色の点滅)	払い出し不良 (カード詰まり)	詰まっているカード（ほぼ最下部のカード）を取り除き、 バックアップクリアスイッチ を押してエラーを解除します

※ バックアップクリアスイッチ



⑧ 動作確認

① 球飛びの状態を確認します。

⇒ 右打ち防止釘の手前に飛ぶよう、調整されています

② 循環の状態を確認します。

⇒ 発射された球が、本体裏面の循環機構部を經由し、上皿に戻ってくるかを確認します

⑨ - 1 各設定方法（Aタイプ）

① 音量の調整および確率の設定を行います。

⇒ 出荷時の音量設定は「中」ですが、施設様の使用環境に合わせ、消音～最大の5段階のいずれかに調整して下さい

⇒ 確率は1/35もしくは1/70のいずれかへの設定が可能です
が、導入時は図柄が揃いやすい1/35モードを推奨します

② 音声の設定を行います。

⇒ 音声の標準は「女性」です。切替スイッチで「男性」へと変更ができますので、施設様の使用環境に合わせて調整して下さい

③ ボタン演出リーチ・発射の強弱設定を行います。

「ボタンdeチャレンジ」

⇒ 遊技者の技量に応じ、ドラム速度を低速・中速・高速の3段階のいずれかに設定します

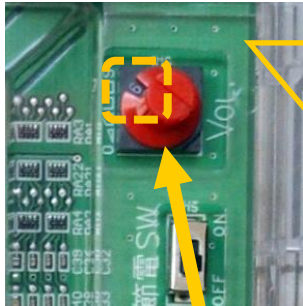
「連打deチャレンジ」

⇒ 連打成功回数は「連打deチャレンジリーチ」の際、回転速度の難易度と連動して設定します

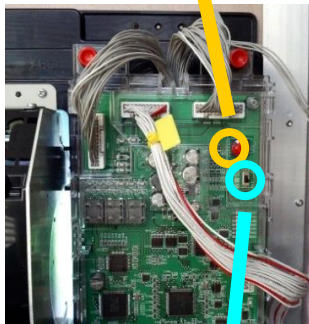
「発射の強弱」

⇒ 球飛び範囲内「弱・中・強」の3段階で調整します

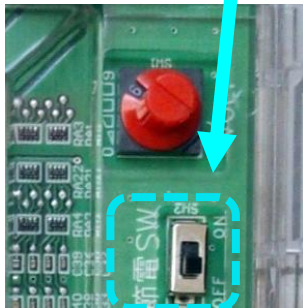
音量調整・確率設定つまみ
(サブ制御基板)



番号表示部



出荷時

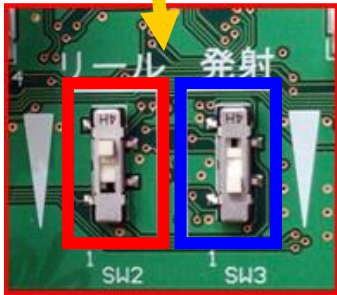


出荷時



位置	音量	確率
0	無音	1/70
1	小	
2	中	
3	大	
4	最大	
5	無音	1/35
6	小	
7	中	
8	大	
9	最大	

位置	音声
ON	女性
OFF	男性



位置	ボタンde チャレンジ ドラム速度 (リール)	連打de チャレンジ 連打成功回数	発射強弱
上	高速 (難易度 高)	35	強
中	中速 (難易度 中)	25	中
下	低速 (難易度 低)	10	弱

ドラム回転速度・発射強弱設定
(盤面ドライバ基板)

⑨ - 2 各設定方法（Bタイプ）

① 音量の調整および確率の設定を行います。

- ⇒ 施設様の使用環境に合わせ、無音～大の5段階のいずれかに調整して下さい
- ⇒ 確率は1/15 もしくは1/30 のいずれかへの設定が可能です
 - ・3～4分間に1回の割合でイベント発生（1/15）※
 - ・6～7分間に1回の割合でイベント発生（1/30）※
- ※ イベント＝パチンコ図柄揃い、ボタンdeチャレンジ、連打deチャレンジ、リズムdeチャレンジのいずれかが発生

② ボタン演出リーチ・発射強弱の設定を行います。

「ボタンdeチャレンジ」

- ⇒ 難易度を（リールの回転速度）を4段階設定とし、内部抽選により各難易度をランダムに出現させます

「連打deチャレンジ」

- ⇒ 難易度を（PUSHボタン回数）を4段階設定とし、内部抽選により各難易度をランダムに出現させます

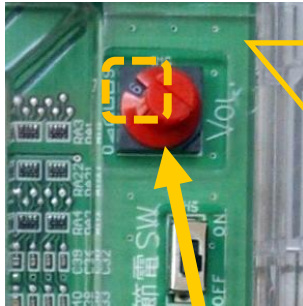
「リズムdeチャレンジ」

- ⇒ 難易度を（リズムの速度）4段階設定とし、内部抽選により各難易度をランダムに出現させます

「発射の強弱」

- ⇒ 球飛び範囲内「弱・中・強」の3段階で調整します

音量調整・確率設定つまみ
(サブ制御基板)



番号表示部



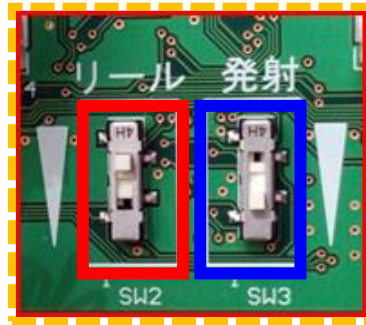
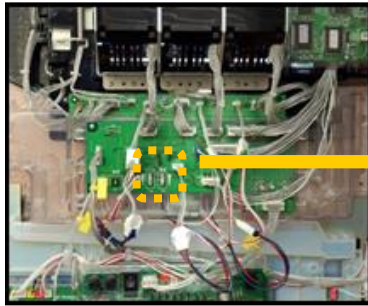
出荷時

位置	音量	確率
0	無音	1/30
1	少々	
2	小	
3	中	
4	大	1/15
5	無音	
6	少々	
7	小	
8	中	
9	大	

	専用図柄構成 (4種類)			
	7	SELFISH	ハンマー	楽譜
変動パターン (4種類)	パチンコ 図柄変動	ボタンde チャレンジ	連打de チャレンジ	リズムde チャレンジ
		チャンスは2回	チャンスは2回	チャンスは1回
		内部抽選によりランダムに出現		
		難易度	難易度	難易度
		低速	低 15回	ボタン回数
		中速	中 30回	2~7
		高速	高 45回	音源
		超速	超 75回	11曲目

ドラム回転速度・発射強弱設定
(盤面ドライバ基板)

拡大

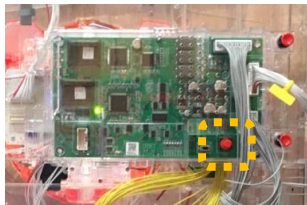


位置	ボタンdeチャレンジ ドラム速度 (リール)	連打deチャレンジ 連打成功回数	リズムdeチャレンジ リズム速度	発射 強弱
上	難易度 高 高速 ※ 超速もあり	難易度 高 45 回 ※ 難易度 超 75 回あり	難易度 高 速い	強
中	難易度 中 中速	難易度 中 30 回	難易度 中 中	中
下	難易度 低 低速	難易度 低 15 回	難易度 低 遅い	弱

⑨ - 3 各設定方法 (Cタイプ)

① 音量の調整および確率の設定を行います。

音量調整・確率設定つまみ
(サブ制御基板ユニット)

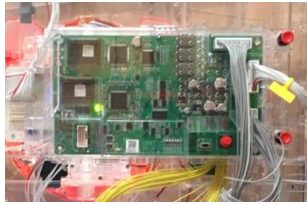


		通常	お助けチャンス	押しボタン押下
位置	音量	シーソー確率	シーソー確率	シーソー目押し 難易度
0	無音	1/8	7/8	むずかしい
1	少々			
2	小			
3	中			
4	大	1/4	7/8	ふつう
5	無音			
6	少々			
7	小			
8	中			
9	大			

※ 押しボタンを押さない状態で8秒経過すると自動動作へ戻ります。

② 電飾スイッチの切り替え設定を行います。（サブ制御基板）

お助け切り替え設定スイッチ
（サブ制御基板ユニット）

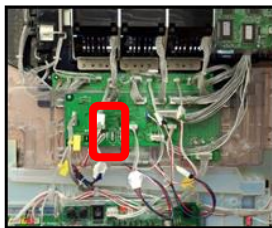


位置	
ON	右
OFF	左

位置	お助けチャンス	内容
ON 右	有り	遊技フロー お助けチャンス有り
OFF 左	無し	遊技フロー お助けチャンス無し

③ モード設定を行います。（盤面ドライバ基板）

モード設定スイッチ
（盤面ドライバ基板）

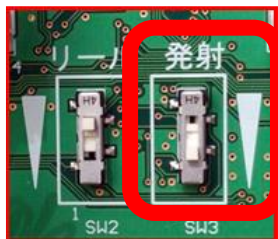
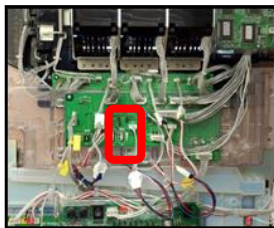


位置	リール	内容
上	シンプル上級モード	通常遊技中 音声無し
中	標準モード	通常遊技中 音声有り（適宣）
下	初心者モード	通常遊技中 音声有り（フル）

④ 発射強弱の設定を行います。（盤面ドライバ基板）

発射強弱設定スイッチ
（盤面ドライバ基板）

拡大



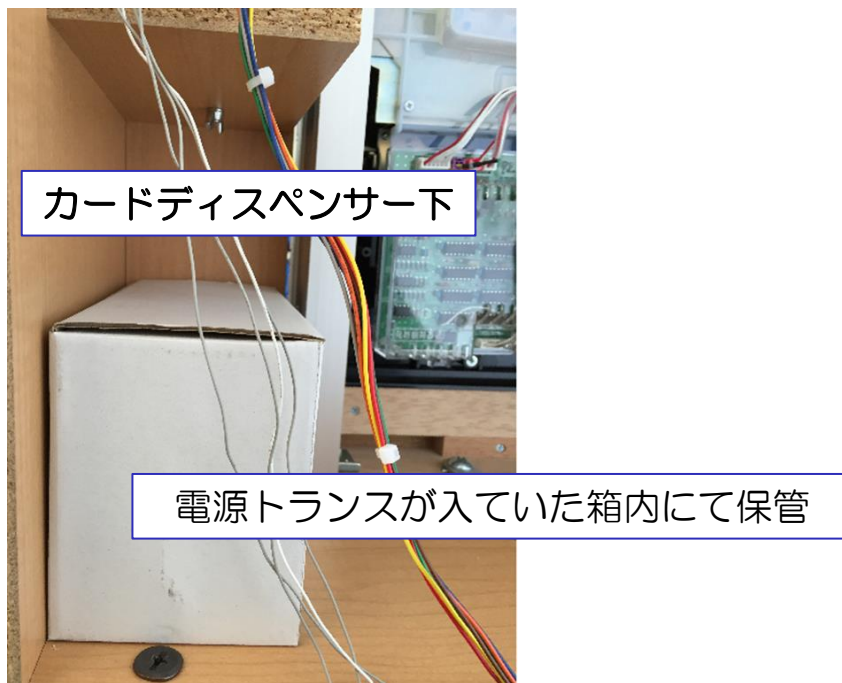
位置	発射の強弱
上	強
中	中
下	弱

⑩ 未使用部品の保管

使用しない備品類については、機材返却時に必要となりますので、移動したり廃棄したりしないよう、施設様にて保管をお願い致します。

使用しない備品（予備カード）などは、電源トランスを入れていた箱の中に収めます。

紛失しないよう設置台上ユニット背面（カードディスペンサー下）にて保管されることをお勧めします。



⑪ 主なトラブル ※復帰しない場合、弊社までご連絡下さい

1. 球飛びがおかしい

球飛びが弱すぎる・強すぎるなど、球飛び範囲が適正でない場合は、盤面ドライバ基板の発射切替スイッチを操作して調整を行って下さい。

(⇒ 21 ページ参照)



左図の矢印付近に球が着弾するよう、発射の強弱を調整して下さい。弱打ち状態は下皿への戻り球が発生してしまう恐れがあり、また強打ち状態は専用球が破損する恐れがあります。冬季では発射モーターの始動が弱の場合がありますので、球飛びの様子をみて調整して下さい。

2. 音が鳴らない、PUSHボタンが効かない

スピーカーの破損もしくはPUSHボタンの故障が原因と考えられます。遊技していない状態でPUSHボタンを押し、スピーカーから音声ガイドが聞こえるかを確認します。

3. 電源が入らない

- ① プラグはコンセントに挿してありますか？
挿してない → プラグを挿します（電源タップのスイッチ）
↓
- ② トレパチ本体と設置台、電源トランスは接続されていますか？
接続されていない → 各配線を正しく接続します
↓
- ③ トレパチ本体の電源スイッチはONになっていますか？
ONになっていない → トレパチ本体の電源スイッチを入れます
↓
- ④ 電源基板の緑色LED（4つ）は点灯していますか？
点灯していない → 電源基板の故障の可能性があります
（電源基板を交換）
↓
- ⑤ 電源基板の黄色タグ付ハーネスは接続されていますか？
接続されていない → 電源基板の黄色タグ付ハーネスを接続します
↓

電源基板以外のトラブルの可能性があります

4. カードが払い出されない

- ① カード払出口のLEDは黄色で点滅していませんか？

点滅している → カードを補充します



- ② カード払出口のLEDは赤色で点滅していませんか？

点滅している → カードと重りを正しくセットし、バックアップクリアスイッチを押します

→ 不良カードを除去し、バックアップクリアスイッチを押します



- ③ カードディスペンサーの配線は接続されていますか？

接続されていない → カードディスペンサーの配線を接続します

カードディスペンサーが故障している可能性があります

5. 上皿に専用球が戻ってこない

- ① 盤面内に専用球がひっかかって詰まっていますか？

詰まっている→ 盤面内の球を除去して上皿に戻します

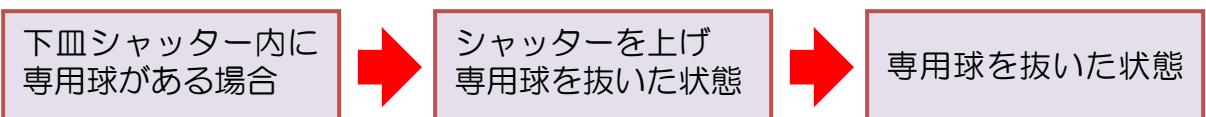


循環機構部（裏球通路）に専用球が詰まっています

→ 専用球の破損または通路内に異物が混入している可能性があります

- ② 下皿シャッター内に専用球がたまっていますか？

詰まっている→ 下皿内の球を除去して上皿に戻します



下皿シャッター



矢印の方向へシャッターを持ち上げます



※1 シャッターの取付け向きを変える事で、球の排出調整を変更できます

※2 仕様に変更される場合がございます

⑫ - 1 オプションについて「無線仕様」

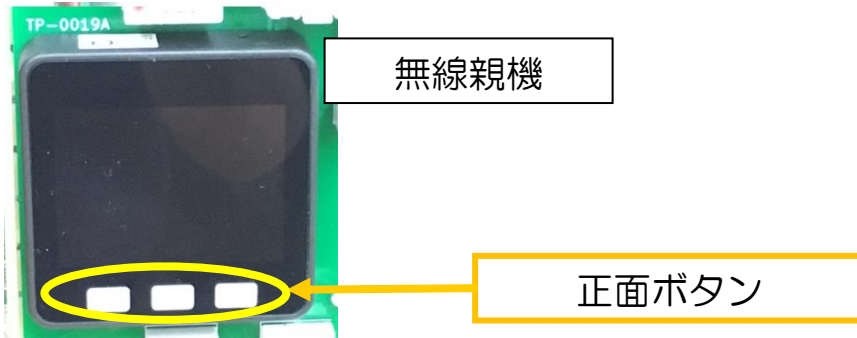
初めに無線親機と無線子機とのペアリング（接続設定）を行う必要があります。
1度ペアリングを行えば、次回からの電源投入では操作不要です。

- ※ 前準備： 無線子機は充電済みであること
無線子機は新品電池を入れること
- ※ 押しボタン機器（無線助ダチくん）は1台まで、
足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサは2台まで同時接続できます

以下の手順でペアリングします

1. 無線親機を初期化・子機登録

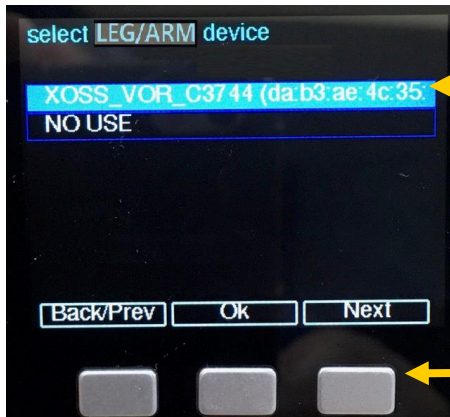
- ① まずは、足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサの接続が行われますので、あらかじめ無線子機（ケイデンスセンサ）の電池を入れ電源ONにしておきます。
- ② 無線親機の正面ボタンの何れかを押しながら、電源ONします。



- ③ 正常に初期化されると、子機登録のために子機検索が始まります。
足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサ1台目の検索が行われます。

scan LEG/ARM1 device ...

- ④ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



子機の一覧

1台目の足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサが
不要な場合はNO USEを選択する

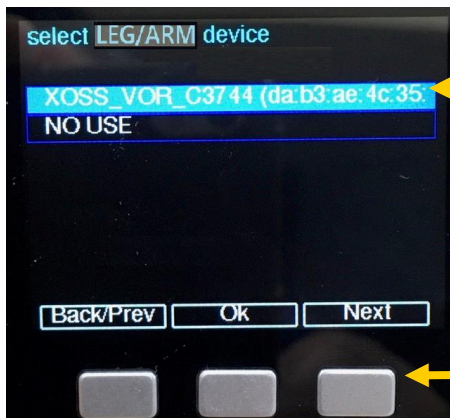
NEXTボタンで選択、OK
ボタンで決定する

- ⑤ 選択した子機に自動接続されます。

- ⑥ 次に、足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサ2台目の検索が行われます。

scan LEG/ARM 2 device ...

- ⑦ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



子機の一覧

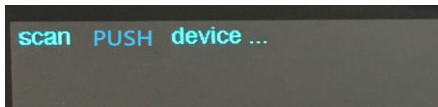
2台目の足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサが
不要な場合はNO USEを選択する

NEXTボタンで選択、OK
ボタンで決定する

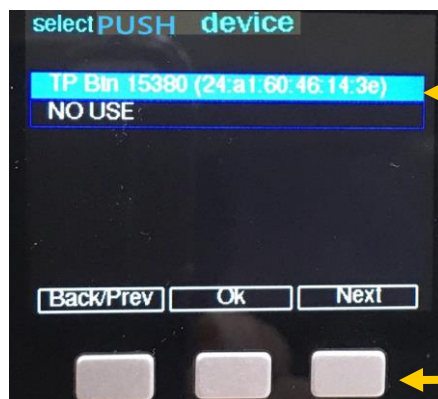
- ⑧ 選択した子機に自動接続されます。

【!】 接続に失敗した場合は **【CONNECT ERROR】** 表示で停止します。
この時は電源OFFし、再度①の電源ONからやり直してください。

- ⑨ 次に、押しボタン機器の検索が行われますので、無線子機（無線助ダチくん）の電源をONにします。



- ⑩ 正常に検索できると、子機の一覧が表示されますので選択・決定します。



子機の一覧

押しボタン機器が不要な場合は
NO USEを選択する

NEXTボタンで選択、OK
ボタンで決定する

- ⑪ 選択した子機に自動接続されます。

【！】 接続に失敗した場合は **【CONNECT ERROR】** 表示で停止します。
この時は電源OFFし、再度①の電源ONからやり直してください。

- ⑫ 正常に接続されると、ペアリングされた3つの子機の通信状態が表示されます。



- ⑬ 運動器具の動作を行い球が発射されるか確認します。
押しボタン機器の動作を行い反応があるか確認します。

■ 使用方法

「無線助ダチくん」は無線親機とペアリングしておくことでご使用になります。



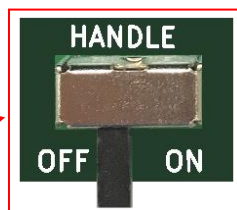
プッシュボタン

○トレパチ本体のボタン同様の動作です

発射・停止ボタン

⇒ボタンを1度押すと球を発射開始します
 ⇐ボタンで発射停止です

発射・停止ボタンは、無線親機のスイッチで有効/無効を切り替えることができます
 (※切り替え後は、リセットのためTPの電源をOFF→ONしてください)



正面図



USB-Type C
充電コネクタ

電源スイッチ
[OFF]⇔[ON]

位置	ハンドル及び 発射・停止ボタン
OFF	無効
ON	有効

CHARGE ○

: 充電器に接続すると光ります。充電中は赤色、満充電で青色です

○ COMM

: ボタンを押すと光ります。未接続時は赤色、通信正常時は青色です
 ボタンを押しても光らないときは充電を行ってください

【お取り扱いについて】

○ご使用にならないときは電源スイッチで電源OFFにしてください

○防水ではありません。水をかけないでください

○本体に汚れがある場合は、布で軽く拭き取ってください

○充電方法：USB-Type Cケーブルで5VのUSB充電器と接続し充電できます

○連続動作時間：約18時間 ○充電時間：約2時間

「足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサ（ケイデンスセンサ）」は無線親機とペアリングしておくことでご使用になれます。

【はじめに】

○センサは一般市場に自転車用ケイデンスセンサとして安価に出回っている製品をご使用になれます

○センサは以下の通信仕様を持つ製品がご利用可能です

＜＜Bluetooth LE通信対応し、CSC/RSCプロファイル利用可能なもの＞＞

○連続動作時間や使用するボタン電池の種類等は、ご購入する製品に依存します



運動器具



足漕ぎセンサ／手漕ぎセンサ（ケイデンスセンサ）

ケイデンスセンサは、ご購入した製品付属のゴムバンド等にてペダルに装着してご利用できます



【お取り扱いについて】

○ご使用方法・メンテナンス等につきましては、ご購入した製品の指示をご確認ください

⑫ - 2 オプションについて「助ダチくん」

使用道具：布またはタオル

「助ダチくん」本体に汚れがある場合は、軽く拭き取って下さい

■ 使用方法

「助ダチくん」は設置台左下部にある中継ターミナルのハーネスを挿し替えることでご使用できます。

ハーネスを挿し替える場合は、必ずトレパチの電源をOFFにしてから行って下さい



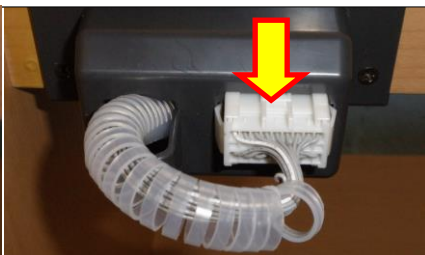
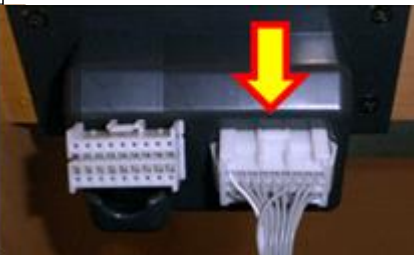
コネクタは爪でロックされる機構となっています

接続する場合は爪がロックされるまで押し込みます

外す場合は爪を押し下げのようにします

助ダチくん使用時

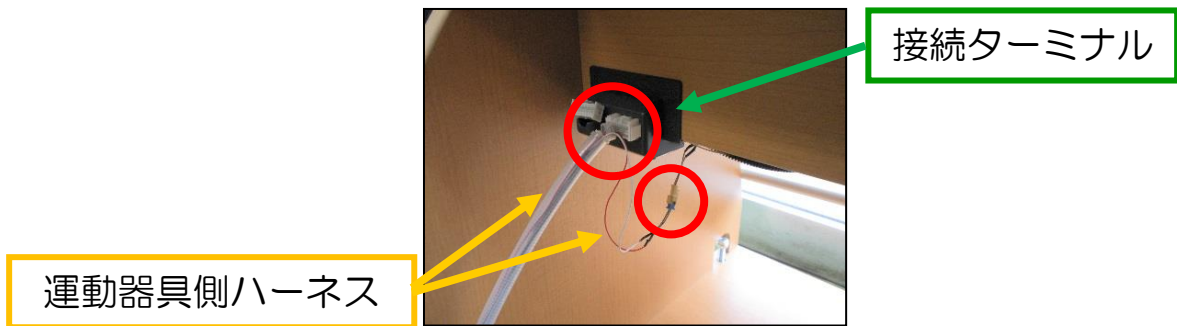
トレパチ本体使用時



⑫ - 3 オプションについて「エアロビック！トレパチ」

1. 運動器具の接続方法

- ① 設置台（下ユニット）接続ターミナルのコネクタ接続部に運動器具側ハーネスを接続します。（2箇所）
- ② 運動器具の動作を行い、球が発射されるか確認します。



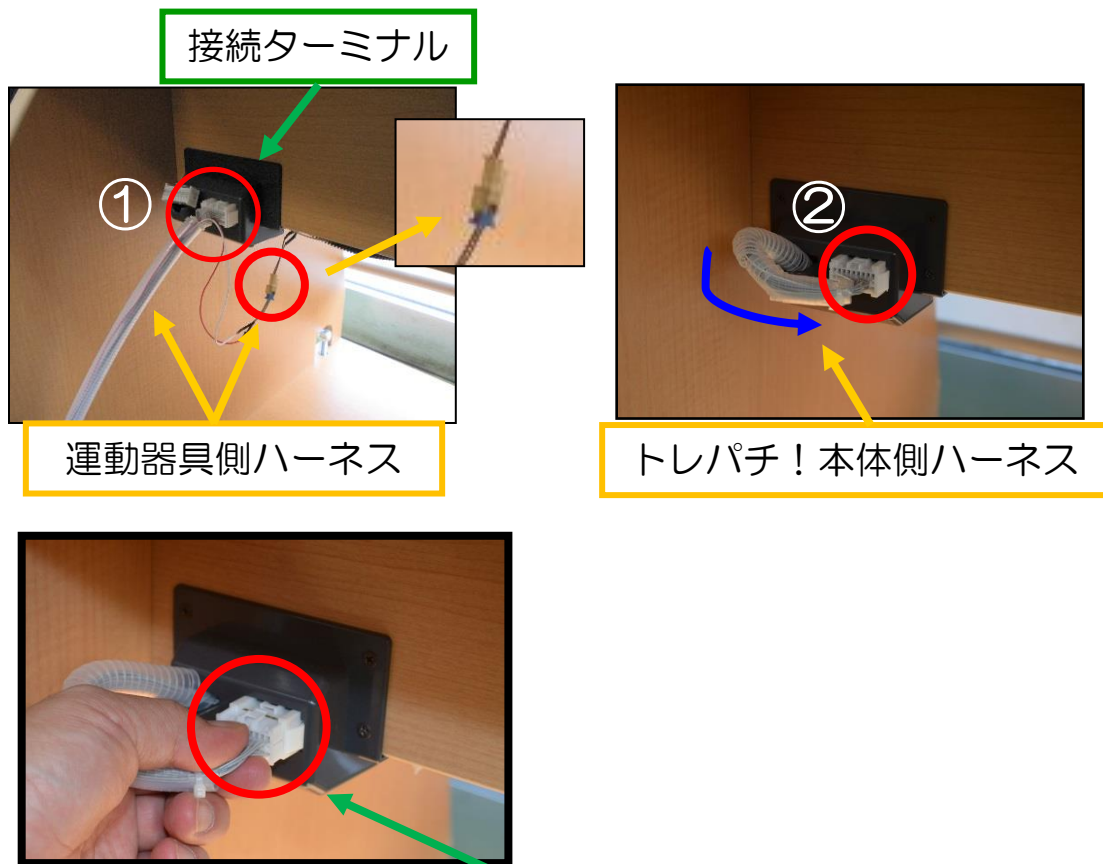
2. エアロビック・トレパチ！中継基板ユニットの設定方法

- ① 運動動作停止後の球飛び秒数の設定
 - ⇒ 「運動動作停止後設定つまみ」にて運動動作停止後の球飛び秒数の設定ができます
 - ⇒ 運動動作停止後の球飛び秒数は「0～9 秒」を選べます
- ※ 出荷時設定は「1秒」です ※ 「0」では球飛びされません



3. トレパチ！本体の遊技方法

- ① 設置台（下ユニット）接続ターミナルのコネクタ接続部の運動器具側ハーネスを外します。（2箇所）
- ② トレパチ！本体側ハーネスを右側のハウジングへ接続します。
- ③ トレパチ！本体のハンドル動作を行い、球が発射されるか確認します。



コネクタ部は爪でロックされる機構となっています。
接続する場合は爪がロックするまで押し込みます。
外す場合は爪を押し上げるようにして外します。



⑭ お問い合わせ

豊丸産業株式会社

〒453-0803 名古屋市中村区長戸井町3-12

TEL : 052-452-8111